

業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

人材育成上の課題・目標

- ・表計算ソフトの関数について学びたい
- ・表計算ソフトの関数の種類を知りたい
- ・データ処理の作業を効率化したい
- ・見やすい帳票を作成したい
- ・日常業務を標準化・効率化したい



課題解決・目標達成を目指して

- ・表計算ソフトの関数の使用方法を知る
- ・表計算ソフトの関数の種類を知る
- ・効果的な関数の活用方法を理解する
- ・関数を活用して効率的な帳票の作成方法を習得する
- ・生成AIを活用する

コースのねらい

業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ データの処理	<ul style="list-style-type: none"> ・関数とは ・計算式の入力（合計、平均） ・絶対参照と相対参照
	■ 関数の実務活用	<ul style="list-style-type: none"> ・論理関数（IF,AND,OR等） ・検索関数（VLOOKUP等） ・情報関数（ISERROR等） ・その他の関数
	■ 生成AIの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIとは ・表計算ソフトでの活用シーン ・守るべき倫理・安全性・透明性・責任等
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・データ演算演習 ・関数を活用した売上実績のデータ処理 ・関数を活用した営業実績のデータ処理
	応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・関数の活用法 ・関数のネスト ・生成AIを活用しての業務の効率化

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。
なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
2,200円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
3,300円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 4～30時間の間で設定可能です。
- ※ 推奨訓練時間は、6～12時間です。

推奨対象者

ITを活用した業務改善に取り組む方

関連コース

- A 品質保証・管理
 - ・品質管理基本
 - ・品質管理実践
- A バックオフィス
 - ・Pythonを活用した事務業務の効率化
- B 組織マネジメント
 - ・業務効率向上のための時間管理
- C 営業・販売
 - ・統計データ解析とコンセプトメイキング
 - ・顧客分析手法
- D データ活用
 - ・表計算ソフトを活用した業務改善
 - ・表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化
 - ・効率よく分析するためのデータ集計
 - ・ピボットテーブルを活用したデータ分析
 - ・品質管理に役立つグラフ活用
 - ・表計算ソフトを活用した統計データ解析
 - ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 ほか

使用機器等

パソコン、表計算ソフト